

令和3年度第3回花巻市立図書館協議会 報告書

1 開催期間

令和4年2月21日（月）から令和4年3月4日（金）

2 開催方法

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、委員参集による会議を中止し、意見・質問書（表決書）の採決による議決とした。

3 意見・質問書（表決書）提出委員 12名中12名

佛川恒明委員、菅原俊博委員、堀合範子委員、松田治樹委員、中里美香委員、高橋則子委員、佐々木さつき委員、熊谷恵委員、坂本知彌委員、佐藤三恵子委員、小笠原智恵子委員、及川智子委員

4 議決結果

議案について、意見・質問書（表決書）により12名全員の承認が得られたことから、本議案を可決とする。

5 議 題

(1) 令和3年度花巻市立図書館の事業実施状況等について

(ご意見等)

(○菅原俊博委員)

新型コロナウイルス感染症拡大のため、多くの事業が中止になったり規模を縮小したりと、本来の事業を予定通り行えなかったことは、残念なことだと思います。花巻にはしばらくぶりに戻り、図書館の事業が充実していることに驚くとともにありがたく感じています。

(図書館) 新型コロナウイルス感染症拡大のため制約がありますが、今後も感染拡大防止対策に努めながら、開催方法を工夫して、可能な限り図書館事業を実施したいと考えています。

(○堀合範子委員)

・4館ともに、それぞれ地域性を活かした企画図書展等を行い、地域に根差した事業を行っていると思います。この良い取り組みを新聞やテレビ等に取材報道し

てもらい、一人でも多くの市民が図書館に足を向けるよう計らっていただきたい。

(図書館) 周知不足を感じておりますので、手法を検討し、積極的な周知を図ります。

・中学校での学校連携事業は、中学生の読書意欲向上にも繋がりますので、段階的に全ての中学校での取り組みとなるように計画を進めてほしいです。

(図書館) 現在、一部の中学校で企画展などを市立図書館と連携して実施していますが、全ての中学校で取り組めるよう、各学校や学校図書館支援員などと連携を図りながら事業を進めてまいります。

(○中里美香委員)

・「読書活動推進スキルアップ講座」は毎回参加希望が多いので是非今後も継続して頂きたいです。

(図書館) 内容を工夫しながら今後も継続いたします。

・他館のイベント(講演など目玉となるもの)も各図書館で告知して興味のある市民が学べるとよいと思います。

(図書館) ・4館共催イベントのほか、他館のイベントにつきましても各図書館で周知しておりますが、より多くの利用者に見ていただけるよう掲示方法などを工夫してまいります。

(○高橋則子委員)

コロナ感染拡大防止対策等も3年、多くの行事が中止になっており、市民の皆様も疲れている状態と感じます。職員の皆様も御苦労なさっていることと思います。早く普通の生活ができるようになってほしいです。

※ご意見として頂戴いたしました。

(○佐々木さつき委員)

【感想】 コロナ対策をしっかりしながら様々な工夫をこらして事業されていて頭が下がります。

(○坂本知彌委員)

ブックスタートフォローアップが中止となり、未受領者へのプレゼントをどうするのでしょうか。絵本には適応年齢があるので、大丈夫かなと思います。

冬休み巡回こども映画会を文化会館大ホールで開催していただき、子どもたちは大変喜んでいました。ありがとうございました。

(図書館) ブックスタートフォローアップの開催を予定していた2月は、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大していた時期でしたので、イベントを中止しましたが、絵本未受領のご家庭には、図書館から絵本を送付いた

しました。今後も皆さんに安心して図書館を利用いただけるよう感染症の動向を確認しながら事業を進めてまいります。内容を工夫しながら今後も継続いたします。

(2) 図書館来館者アンケートの結果報告について

(ご意見等)

(○佛川恒明委員)

私自身図書館を利用していないことを反省しました。一関市では他市町から通勤する教職員も含め、児童生徒にも利用目標冊数を示す等取り組んでいたことを思い出し、花巻に戻って2年、申し訳ないことに反省です。

※ご意見として頂戴いたしました。

(○菅原俊博委員)

来館者もそれぞれ考えがあったり思うところがあったりして、全ての意見を取り入れることはできないと思います。安心と安全を最優先にした対策を行っていることがアンケートからわかり安心しています。

アンケートにもありますように本の消毒等がどのようになされているか不安でしたので、どのように消毒しているか等を広く伝えることもあると助かります。

(図書館) 本は返却時に除菌剤を含んだふきんで拭いたり、館内に図書の消毒機を設置し、利用いただいたりしておりますが、アンケートで消毒方法の周知不足をご指摘いただきましたので、館内表示を増やしました。今後もわかりやすい館内表示をするよう努めてまいります。

(○堀合範子委員)

アンケートの集計結果は市民の利用状況や利用者の声が分かってとても意義深いです。今後の図書館運営、そして新しい図書館の運営等の参考になる点も多いと思いますので、図書館のホームページ等で広く市民に周知を図っていただきたい。

(図書館) アンケートの集計結果は、各図書館に備え付けているほか、市のホームページ(図書館のページ)に公開しております。多くの方に見ていただけるよう、今後も周知方法を工夫いたします。

(○坂本知彌委員)

図書の購入についての要望が多いと思いました。予算交渉にアンケートの活用はいかがでしょうか。市民の貴重な声ですから。

※ご意見として頂戴いたしました。

(○小笠原智恵子委員)

現在の図書館に望むことのNo6、No17、No18、No27に関連した質問です。花巻図書館では、リサイクル本の配布は今後新花巻図書館の建設に合わせ検討していくという対応方針になっていますが、新花巻図書館の完成を待たなくても、できることはないのでしょうか。駐車場の一角や近くの文化会館で開催することはできないのでしょうか。

(図書館) リサイクル本の配布は、リサイクル本の一時保管場所の確保などの課題がありますので、現在の花巻図書館では難しいと考えますが、ほかの場所で開催できないかなどご意見を参考に検討してまいります。

(3) 令和4年度花巻市立図書館の運営方針及び事業計画について

令和4年度の図書館運営方針及び事業計画(案)について、承認の可否をもとめることについて

承認12名、否認0名

(ご意見等)

(○菅原俊博委員)

図書館は読書センターであると同時に学習センターでもあるということを大切にしてほしいと考えています。調べ学習への援助にも力を入れてほしいと思っています。

(○堀合範子委員)

司書の専門性を高める一つの方策として、特にも市立一関図書館等先進的な図書館の視察研修を行い、多くの司書が研修に参加できるよう順次進めてほしいです。

(○中里美香委員)

各図書館において、子供の読書推進のため小中学校や図書ボランティアと連携して支援下さるのはとてもよいと思います。花巻市内では学校司書さんがいないので。

(4) 花巻市子ども読書活動推進計画について

(ご意見等)

(○堀合範子委員)

パブリックコメントが反映された箇所が朱書きされ、分かり易いと思いました。全体として内容が多岐にわたり細かく網羅されていると思います。実現に向けての今後の具体的な取組に期待します。

(図書館) 関係機関との連携強化を図りながら、より実効性のある取組を進め

てまいります。関係機関等から構成する花巻市子ども読書活動推進計画推進会議を開催し、進捗状況の評価や施策の検討を行ってまいります。

(○中里美香委員)

P4〔目標4〕の実績の数値はどのようにして出されたのでしょうか？

(図書館) 花巻市民の年代別年間貸出し冊数を、図書館システムの統計データより引き出し、当該年度の花巻市の年代別総人数で割ったものです。

(○坂本知彌委員)

・ 振興センターを利用する子どもはあまりいないと思われます。パブリックコメントにあるように、学校図書室、図書館の図書資料の充実に特化した方がよいと思います。

(図書館) 振興センターは、教育の課題も含め、地域の社会的課題への対応、学習の拠点として設置されています。子ども読書活動推進計画を推進するためには、家庭・地域・学校を通じた社会全体での取組が求められており、振興センターもその役割を担うものと考えます。具体的な取組として、読み聞かせ等読書活動の機会の場の提供などが考えられます。

・ 子どもたちは、今、テレビよりYouTubeをよく見えています。第4章にいただいた意見は“なるほど”と思いました。

(図書館) インターネットでのコンテンツ配信等については、先進図書館等の取組等を参考にしながら検討してまいります。

(○佐藤三恵子委員)

資料4-②

第四次花巻市子ども読書活動推進計画(素案)に関するパブリックコメントの実施結果についてですが、一人の意見提出者の意見内容に対し、市の考え方が丁寧に説明され、素案が修正に至ることに驚いています。

私は、読書活動を推進する施設として、振興センターは、今後期待できると考えています。私自身の子育て期間を振り返ると、小学校の頃は特に、子ども会の活動などで、子どもと一緒に振興センターを利用することが多かったからです。

石鳥谷図書館は、石鳥谷小学校の学区外にあり、子どもだけで利用するには、ハードルが高いです。従って、親が図書館利用者でない場合、その子どもはどうしても、図書館に行く機会は少なくなります。

その点、振興センターは、通学路の途中にあるなど、子どもが自宅から歩いて行ける場所にありますから、大人の力を借りなくても利用できるという長所があります。

また、読み聞かせ等の活動についてですが、読み聞かせボランティアをやってみたいという方々に活動の場所を提供できるということも考えられます。

小学校で行われている朝読み聞かせは、8：15～8：25ぐらいで行われることが多く、長さのある読み聞かせはなかなか取り組めません。振興センターなどで企画できれば、20分、30分の物語を読み聞かせする機会を作れるかもしれません。

ところで、私は、図書館協議会委員として4期8年目です。

この期間、子どもが小学生、中学生、高校生と成長し、私自身も、小学校PTA、小学校図書ボランティア、石鳥谷図書館読み聞かせボランティアと、役割を変えながら活動してきました。

その時の現場で、見聞きし、体験した、読書推進活動の問題点など、折にふれ、協議会で申し上げてきましたが、私の意見について、市の考え方が、丁寧に説明され、問題点が大きく改善されたという実感は、残念ながらありません。

数年前、「ボランティア向けに、読み聞かせの目的とは何かを明確にしてほしい、読み聞かせを目的としたボランティアのための対象年齢別のおすすめ絵本リストなどを出してほしい、簡単なものでかまいません、プリント1枚でもいいのです。花巻市内のボランティアが共通認識できるものをお願いしたいです」と、発言しました。

しかし、その後、この発言について、図書館側からの考えを示されることはありませんでした。私がお願いしたものは作成されませんでした。

読み聞かせとは、子どもと本をつなぐための活動であり、子どもが最終的に一人で本を読めるようになるための支援活動だと私は考えています。

資料にあるように、子どもの読書活動の推進には、発達段階に応じた適切な本が必要です。

子どもは自分の手が届くところから本を選びます。手が届かない高い棚、閉架書庫にしまっている本は、大人が手渡してあげなければ読むことができません。

発達段階に応じた適切な本の中から、選び抜かれた秀れた本を、子ども達に手渡す大人の役目を担っているのが、図書館司書だと思います。

ところが、実際のところ、小学校中学校での朝読み聞かせ、図書館でのおはなし会など、子どもの一番近くで接しているのは、私を含め、司書資格を持たないボランティアであることがほとんどです。

司書の重大な仕事であるはずの本選びをボランティアに任せているというのが現状です。

よい本を選ぶことができるように、スキルアップ講座が行われていますが、学ぶ意欲のある希望者だけが講習を受けているだけで、全く学ぶこともなく、発達段階を考慮することもなく、自分が好きな本を選び活動に参加しているボランティアも少なくありません。

そこで、各館それぞれに蔵書している

東京子ども図書館、児童図書館基本蔵書目録1、「絵本の庭へ」

〃 〃 〃 2、「物語の森へ」

を、ボランティアに周知してほしいと思います。

この蔵書目録は、図書館で蔵書の核として常に備えておくべき評価を得たリストです。

出版年数から時間が経った本は、閉架書庫に入ってしまうがちですが、図書館司書のみなさまには、この基本蔵書目録を参考にして、秀れた本を子どものそばに置いて下さいますようお願い申し上げます。

それらの本の中から、読み聞かせに向いている本をボランティアにすすめて下さいますように、重ねてお願い申し上げます。

なお、資料1 令和3年度花巻市立図書館事業実施状況

9ページをご覧ください。

石鳥谷図書館企画展10月27日～11月30日

「絵本から Step up! 子どもに物語を読んであげよう」

こちらの事業で、基本蔵書目録2、「物語の森へ」で紹介している1,600冊あまりについて、図書館司書が、花巻市内4館の蔵書状況を調査し、資料作成しています。

その本が、どこの図書館の児童室にあるか、書庫にしまっているのか、蔵書していないのかが、わかるので、これを参考にすれば、各館の閉架書庫から児童室にすぐにでも移動できると思います。

「子どもは古い本は読まない」と言う方がいます。

本当でしょうか。

まず、読んでみて、もし、いい本だと感じたなら、閉架書庫に眠らせておくことなどきつとできないと思います。

子どもの本を私達大人も読み、その良さを共感することが、子どもの読書推進の大きな一歩だと思います。

(図書館)

・読書活動推進計画について

振興センターに関するご意見については、ご指摘のとおりと考えます。
読書活動推進にあたり、積極的な読書活動の場として活用されるよう図書館も連携を図りながら取組を進めてまいります。

・読み聞かせボランティアについて

対象年齢別のおすすめ本のリストについては、お子さんやご家族向けのおすすめ絵本リストや、小中学生向けのおすすめ図書のリストは配布しておりましたが、読み聞かせを目的としたボランティアの皆さんのためのリストは配布しておりませんでした。読み聞かせの本選びについては、学校ごとに所蔵している本が異なり、また、読み聞かせの対象によって求められる内容もかわってきますので、現在、図書館司書がボランティアの皆さんからの相談に個別に対応している状況ですが、ご意見を参考に検討したいと思います。

また、推薦いただいた図書（蔵書目録など）については、ボランティアの皆さんが読み聞かせの参考とすることができるよう、図書館で借りて読むことができるということをしっかりと周知するとともに、図書館でも蔵書目録等の本を参考に図書の配架場所を検討してまいります。